

科目名	専門演習ⅡA	
担当者	橋本 直樹 / HASHIMOTO, Naoki	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 4年次	
科目概要	授業内容	<p>行政法の判例の中から受講者自らが関心のあるテーマを選び、発表者がレジюмеを作成し、研究発表してもらい、疑問点や意見について他の受講者及び教員とともに議論する。</p> <p>また問題演習等を行い、行政法の講義で習得した知識の定着を図る。</p> <p>これだけに限らず、受講者の希望に応じた対応をとりたいと思う。</p>
	到達目標	<p>行政法判例を通じて、行政法Ⅰの講義で習得した知識の理解を深めるとともに、プレゼン能力、ディベート能力及び法的思考能力を養うことを目標とする。</p>
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> (1) ガイダンス (2) 行政上の不服申立て (1) (3) 行政上の不服申立て (2) (4) 裁判所の権限 (5) 行政訴訟と民事訴訟 (6) 抗告訴訟の対象 (1) (7) 抗告訴訟の対象 (2) (8) 原告適格 (1) (9) 原告適格 (2) (10) 訴えの利益 (11) 出訴期間 (12) 行政不服審査との関係 (13) 審理 (14) 執行停止 (15) 判決 	
自学自習	事前学習	<p>発表者は、前もってレジюмеを作成しておくこと。</p> <p>発表者以外の受講者は、発表者の選んだ判例を前もって読み込んでおくこと。</p>
	事後学習	<p>教科書と発表者が作成したレジюмеに基づいて、復習を行い、理解を深めておくこと。</p>
使用教材・参考文献	<p>【教】 宇賀克也・交告尚史・山本隆司編『行政判例百選Ⅱ 第6版』有斐閣 2012年 ISBN978-4-641-11512-5</p> <p>【参】 池村正道編『行政法』弘文堂 2012年 ISBN978-4-335-00196-3</p>	
成績評価方法と基準	<p>研究発表の内容、議論への参加態度等を総合して評価する。</p>	
備考		